

2018 年 10 月 13 日 発行

公益社団法人 福井県理学療法士会

News Letter

No.186

発行人：福井県理学療法士会

〒910-0855

福井市西方 1-2-11 嶋田病院

会 長：四谷 昌嗣

ニュース編集部：辻 大樹

会員数：919 名

施設数：163 施設

(平成 29 年 5 月 31 日現在)

丹南ブロックについて

公立丹南病院 木下めぐみ

H30 年度より丹南ブロック代表となりました公立丹南病院の木下めぐみです。

丹南ブロックでのブロック活動は、今年で 6 年目 (?) になります。当時のブロック代表である光道園の村岡先生にお誘いを頂き、不安な気持ちで光道園でのブロック会議に出席したことを今でも鮮明に覚えています。

多職種連携の重要性が注目される一方で、同職種連携がはかれているのかと問われれば、自分の働く地域の、どこにどんな PT がいるのか、実はよくわからないのが現状でした。ブロック活動を通す中で、多施設の PT と交流が生まれ、いつの日かブロック活動メンバーと過ごす時間がとても居心地の良いものとなっていました。それもひとえに、村岡英明先生や、その後を引き継いだ織田病院の松山徳英先生の人柄が大きく影響していると思います。お二人の先生とも、普段から地域での活動に尽力されており、丹南ブロック PT 間で「顔の見える関係づくり」を実現させるべく活躍してくださいました。それまでブロック活動といえば、年に 1 回の懇親会というイメージでしたが、現在では、事例検討会や、交流会（懇親会やボーリング大会）、外部講師研修会など多岐に渡ります。この 2 人の頼もしい代表のあとを、豆粒のように矮小な自分に引き継げるのか、内心とても心配です。

しかし、丹南ブロックメンバーは、各施設の精鋭たちが集結し機動力・瞬発力・発想力に長けています。その仕事の速さ、出来栄には本当に驚きます。

この精鋭たちの力を借りて、丹南ブロックは「顔の見える関係づくり」から進み、「ボトムアップ」をテーマに、「ブロックからの発信」を目指していきたいと思います。

これからも丹南ブロックだけでなく、各ブロックも盛り上がっていきけるように頑張りたいと思います。

丹南ブロック PT の皆様、そして県士会 PT の皆様、ご協力をよろしくお願い致します。



福井県理学療法士会

2018 年 10 月 13 日

春江病院
イメージキャラクター
はるくん



施設紹介

春江病院

春江病院は平成 28 年 6 月に新築移転し、一般病棟、回復期リハ病棟、地域包括ケア病棟から成る病床 137 床の病院です。地域と患者さんが良かったと思う病院であること、また働く職員の幸せなくして、利用される方が幸せを得ることは出来ないという思いから、「地域にあって良かった 患者さんがかかって良かった 職員が働いて良かった」を理念とし日々の業務を行っています。



リハビリテーション課は理学療法士 20 名、作業療法士 12 名、言語聴覚士 5 名であり病院、通所リハビリ、訪問リハビリに従事しています。対象疾患は脳血管、運動器、呼吸器、がん、スポーツ傷害などであり、在宅復帰やスポーツ復帰に向け医師、看護師など多職種と連携し、急性期から在宅生活まで一貫した医療介護サービスを提供しています。

地域にある"だけ"の医療機関ではなく、色々な局面で地域に愛される開かれた医療機関であるよう、これからもスタッフ一同頑張ります。



2018 年 10 月 13 日

Professional ~Style of works~

Profile

- ・氏名：吉田 允
- ・所属先：越前町国民健康保険織田病院 リハビリテーション室
- ・修得資格：Orthopaedic Manipulative Physical Therapist - KE
- ・経験年数：12 年
- ・出身校：金沢リハビリテーションアカデミー
- ・その他の資格：Fascial Manipulation Level 3
Diacutaneous Fibrolysis, Schroth 法



左が宮本 PT、右が吉田 PT

Questions

Q1 この資格を取得しようと思った理由を教えてください。

学生時代の恩師や臨床実習指導者がOMPTを取得されていて、評価・治療が体系的だったことや、患者さんが良くなっていく様子を間近で見て感激したのが理由です。

Q2 この資格に関わる魅力を教えてください。

運動器疾患を中心に体系的な評価を行うことで分節的な問題点の抽出が出来ること。その問題点に対して合理的で効率的な治療が出来ること。結果として患者さんの改善が認められる。

Q3 この資格を取得して良かったと思うことを教えてください。

患者さんの笑顔が増えて、日常生活で出来ることが増えているのを聞いた時が嬉しいです

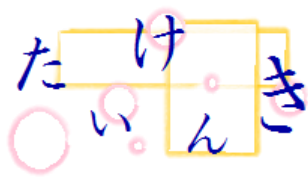
Q4 この資格を取得するために大変だった事などを教えてください。

国際コースなので、カリキュラムが決まっているので勉強に対しての大変さはなかったが、国際試験までに長い期間を要することが1番大変でした。

Q5 今後のセラピスト活動に対する計画や目標、希望などを教えてください。

現在自分が出来ることの精度を上げて、より質の高い評価治療を目指しながら、他分野の講習会や研修会に参加し更なる技術向上を目標としています。

2018 年 10 月 13 日



24 時間テレビのイベント報告

駅東整形外科 北出俊介

8 月 26 日に行われた「24 時間テレビ」の FBC 福井放送本社募金会場にてネットヨタさんの福祉車両展示ブースに協力スタッフとして参加してきました。テレビ CM をご覧になられた方もおられるかと思いますが、理学療法士による「カスタマイズ相談会」ということで、ネットヨタさんのスタッフの人達とタグを組み、来場者の相談対応をさせて頂きました。

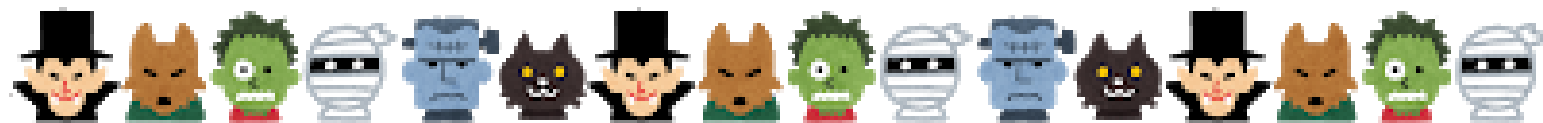
理学療法展などでは県士会のビブスを着用するのですが、今回は 24 時間テレビの「チャリ T シャツ」を着用し、場の雰囲気馴染みながら臨みました。

36 度を超える猛暑のせいか来場者は、それほど多くなかったように思います。私達のブースには両上肢に機能障害がある方からの相談がありました。対応として、ハンドル操作における旋回ノブの使用、シートの高さや角度の調整、シフトレバーの操作方法の提案をさせて頂きました。

その他、施設などの送迎で使用しているような福祉車両や、普段あまり目にすることのない車椅子を電動でルーフ上に収納できるコンパクトカーなども展示されており、私自身にとっても貴重な経験となりました。

今回、初めてネットヨタさんといった異業種とのコラボレーション企画を経験させて頂きましたが、理学療法士の社会貢献の大きな可能性を感じる事が出来ました。

今後も他団体とタグを組み、コラボレーション企画として地域の方々のために少しでも貢献できればと考えております。



2018 年 10 月 13 日

高校野球の大会サポートに参加して

福井総合病院

谷口 修也

聖地、甲子園にて開催される第 100 回全国高校野球選手権記念大会の切符を獲得するために 7 月 12 日～25 日の 14 日間、夏の福井県予選大会が開催され激闘が繰り広げられました。スポーツ支援部を中心とした 4 名のスタッフが、準決勝、決勝にそれぞれ 2 名ずつメディカルトレーナーとして配置されました。私は、福井県営球場で行われた準決勝に帯同しました。

高校野球は炎天下のなか実施されるため、熱中症や野球に付随する傷害の知識を事前に同行スタッフと共有し、不測の事態が起きないように準備しました。

試合当日は、熱中症を訴える選手及び観客はいなかったものの、試合中での外傷が発生しトリアージをする機会がありました。トレーナー側で評価と応急処置を実施し、骨傷が疑われる症状であったため状況をチーム関係者に説明しました。

その結果、選手は降板となり試合終了後、患部の状態を再確認し監督、部長、保護者の方に説明し医療機関への受診を勧めました。

この準決勝はその選手にとっては負ければ最後の試合となります。私自身、野球経験者であり、その選手を試合に出してあげたい気持ちで一杯でしたが、試合に復帰することにより患部の状態が悪化することが考えられたため、厳しい決断をせざるを得ませんでした。

トレーナーとして選手を競技に復帰させることも重要ですが、今後の選手人生を考慮し決断することも重要な役割だと再確認することができました。

現場の活動は、時には大変なこともあります。選手をサポートに間近で関われる大変貴重な機会です。今後も一人でも多くの会員の方に参加して頂けると嬉しいです。



2018年10月13日

福井しあわせ元気大会 2018 に向けて コンディショニングスタッフ決起集会報告



福井しあわせ元気大会コンディショニングスタッフの決起集会を行って

ふくい国体準備委員会 山崎 孝

福井しあわせ元気大会のコンディショニングルームを運営する全スタッフでのミーティングを9月26日に福井県立病院講堂にて総勢60名が参加して行われました。四谷会長より、2018福井国体で完結ではなく、2020東京オリパラに向けた一歩になるよう求められ、その後スタッフ全員を紹介し、6競技の会場ごとに分かれて打ち合わせを行いました。福井の障害者スポーツをけん引してこられた辻先生からは「おもてなしの心で楽しむことが大切」とアドバイスをもらい、1995鯖江世界体操選手権でコンディショニングブースを担当した中島先生による「がんばろう」の発声で一致団結し士気を高めました。

陸上競技



ソフトボール



フットベースボール



サッカー



2018年10月13日

車椅子バスケット



フライングディスク



中島先生による「頑張ろう」



集合写真は、はぴりゅうポーズ！



2018 年 10 月 13 日

事務局からのお知らせ 10 月

◆ 会員の動向（平成 30 年 9 月末現在）◆

会員数：921 名（勤務先会員 885 名、自宅会員 36 名）、施設数：167 施設

新入会員：42 名、休会者数：79 名、退会者数（会費未納）：14 名

※士会活動は皆様の会費によって運営されております※



◆ 事務局預かりの備品◆

下記の備品を事務局で保管しております。講習会やイベントの際は貸出いたしますので、事務局までご連絡下さい。

ネームランド	1台	名札	14個
デジタルカメラ 01	2台	ネームホルダー(プラスチック)	40個
プロジェクター(EPSON)	1台	ネームホルダー(不織布)	500枚
スクリーン	1台	ビブス(小)	15枚
DVDプレイヤー	1台	ビブス(大)	20枚
プリンター(epson)	1台	ジャケット(緑色・長袖)	4枚
プリンター(brother)	1台	カードリーダー	7個
タープテント	3台	延長コード(29m)	1台
折りたたみアルミベッド	4台	ジョイントマット	120枚
貸出用金庫(大)	1台	士会のぼり旗	10枚
貸出用金庫(小)	4個	のぼり旗用の棒	10本
ファンヒーター	3台	デジタルビデオカメラ	1台
会議室用ストーブ	1台	ステレオマイクロホン	1個
		三脚	1脚

(注意)

経理運用基準にもありますが、消耗什器備品の購入は必ず財務局長の許可を得てください。

また、士会で購入したものは、個人管理ではなく、事務局での管理といたします。

会員の皆様が利用できるよう心がけてください。

◆ 会員の皆様へ ◆

会員の皆様、平素より当会の運営にご協力とご理解を頂き厚く御礼申し上げます。

平成 30 年は 2 月の福井豪雪に始まり、6 月の大阪北部震災、7 月の西日本豪雨、9 月には北海道震災と人知の及ばない天災が続いております。会員の皆様におかれましても、日々の防災意識と対策をお願いします。

また、災害時において迅速かつ組織的なリハビリテーション支援活動を行うため支援金を受け付けております。集められた支援金は協会に取りまとめられております。西日本豪雨に際しまして、支援金のご協力いただいた会員の皆様、温かいご支援ありがとうございました。今回集められた支援金 32,842 円は協会へ振り込みいたしました。災害支援に関しましては協会の HP に掲載されております、ご覧ください。引き続き、北海道震災に伴う支援金の募集をしております。皆様のご支援よろしくお願い申し上げます。

本件に関することや、入退会に関する諸届当ご不明な点ございましたら、右記事務局までお問い合わせください。

福井県理学療法士会 事務局
笈田 ・ 横井
TEL : 0776-29-7003

2018 年 10 月 13 日

福井県理学療法士会 会員各位

平成 30 年 10 月 吉日

平成 30 年度 第 1 回 福井西ブロック研修会のお知らせ

平素よりお世話になっております。

今回、下記の通り福井西ブロック研修会を開催させて頂くことになりました。本年度初回の研修は、生活支援系『住宅改修』に関連する内容となっております。ご多忙の中と存じますが、お誘い合わせの上、ご参加の程よろしくお願い致します。

1. テーマ 生活支援系『介護保険の事例から見る家屋調査のポイント』～事例紹介とグループワーク～

2. 講師 株式会社メディペック
二級建築士 福祉住環境コーディネーター 2 級
石川県バリアフリー住宅改修業務主任者
バリアフリー住環境専門相談員
島田 哲明 先生

3. 日時 平成 30 年 11 月 7 日（水） 19:00～20:40（18:30 受付開始）

4. 会場 医療法人穂仁会 大滝病院 2F 会議室

5. 対象 理学療法士（定員 36 名）

6. 参加費 福井県理学療法士会会員／無料
非会員／500 円

7. 申し込み方法 参加希望者は、件名を「西ブロック研修会参加申し込み」として、
①氏名 ②所属施設 を明記の上、下記メールアドレスにお申込み下さい。
申し込みアドレス: pt-ot-st@otaki-hp.or.jp

8. 申込〆切り 平成 30 年 10 月 31 日（水）

9. 問い合わせ先 大滝病院 リハビリテーション部 池上 慎太郎
TEL : 0776-23-3215
Email: pt-ot-st@otaki-hp.or.jp

2018 年 10 月 13 日

H30 年度 地域支援部 人材育成セミナー



テーマ：地域で生きる療法士の技術と育成

～あなたの技術、地域に活かしてみませんか～

講師：下元 佳子先生

一般社団法人ナチュラルハートフルケアネットワーク代表



対象

PT・OT・ST

定員

40 名

2018 年 **11 月 11 日** (日) 10:00～16:00

会場：通所リハ 健康の家(福井県福井市西方 1 丁目 2-11 いちご在宅支援センター1

♥この研修のここがいいね！

- #持ち上げない介護、福祉用具の使い方
- #療法士の公益性の向上
- #医療と介護と地域のつながり
- #他職種とつながりたい
- #他職種に好かれたい
- #人材育成 後輩育成 地域のリーダー育成
- #わかりやすい、おもしろい
- #結果にコミット
- #世のため人のための療法士
- #他職種に必要とされる療法士

1. 10:00～12:00

「地域で生きる療法士の技術と育成」

2. 13:00～15:00

実技「持ち上げない移動・移乗」

※福祉用具の使用を含む

2018 年 10 月 13 日

≪参加費≫：福井県理学療法士会会員／無料 非会員の方（OT・ST）／500 円（資料代）

≪服装・持ち物≫：動きやすい服装※実技あり 内履き不要

≪申し込み方法≫

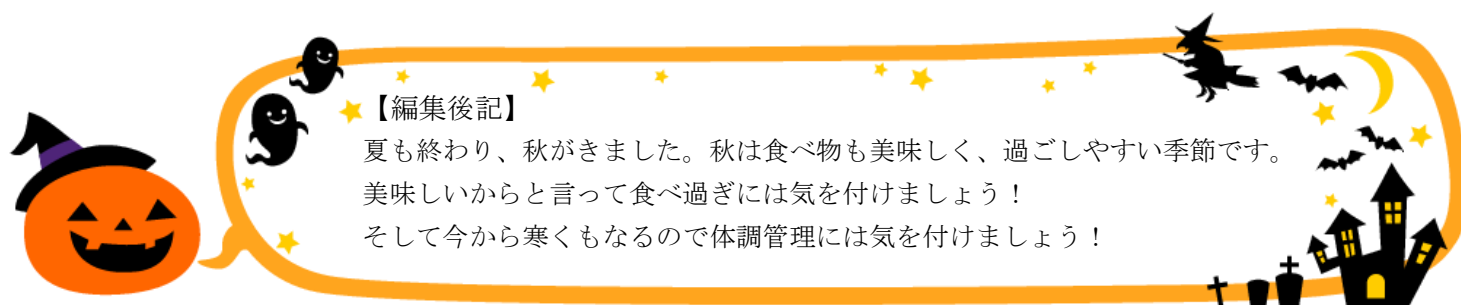
参加希望者は件名を「地域支援部研修会 参加申し込み」とし、

① 氏名 ②所属施設 ③職種 ④会員番号（理学療法士会の方） を明記の上、メールにてお申込み下さい。

締め切り：平成 30 年 10 月 31 日（水） 申し込み先: rehapos@obamahp-wakasa.jp

≪問い合わせ≫杉田玄白記念公立小浜病院 小西 大海 TEL：0770-52-9320

※会場が嶋田病院 7F いちごホール→通所リハ健康の家に変更になっていますので御注意下さい！



賛助会員

ミナト医科学株式会社 金沢営業所 石川県金沢市金市町二 18 番 1	ハシノメディカル 小浜市千種 1-10-18
ツールケア 福井県福井市加茂河原 2 丁目 13-32-2B	有限会社 奥義肢製作所 福井県福井市二の宮 2 丁目
株式会社ミタス 福井市問屋町 4 丁目 901 番地	
順不同	